



ふるさとの**自然**

24

町中でたくましく生きるハクセキレイ

水辺でときどき見掛ける白い小鳥。長い尾を振りながら歩くハクセキレイです。

○長い尾で石たたき

ハクセキレイはスズメよりやや大きく、スマートな体つきで、頭から背中、尾にかけて黒く、顔と腹は白い色をしており、全体的に白っぽく見える鳥です。川や池などの水辺や海辺、畑や田んぼなど、いろいろな場所に住んでいるので市内でもよく見掛けます。長い尾を上下に振りながら歩くところから「石たたき」という別名もあります。

○冬鳥から留鳥に

ハクセキレイは、この辺りでは冬の間だけ見られる冬鳥でした。ところが今から40年ほど前、夏も残って海岸の岩場で子育てをするハクセキレイが現れました。その後住む場所を内陸に広げていき、今では学校などの大きな建物の隙間などにも巣を作るようになり、一年中見られる留鳥に変わりました。

○住みやすいのは人の近く

ハクセキレイは虫やクモのほか、パンくずなどのごみも食べます。町中は雑食性のハクセキレイにとって、食べ物が多く巣作りの場所もある住みやすいところ。夜は繁華街の道路沿いの植え込み、大きな橋の下などに集まって集団で眠ります。人間の近くなら、フクロウなどの恐ろしい敵が近づきにくくて安全なことを知っているのです。

○そのほかのセキレイの仲間も

市内ではハクセキレイによく似たセグロセキレイも見られます。黒い顔に真っ白な眉があるのが特徴です。以前はめったに見られない鳥でしたが、最近はときどき見掛けるようになりました。
(齊藤敏一)

イキイキ

あさひっ子



ゆうと
祐翔ちゃん

平成22年5月18日生
両親＝家入浩一さん
理加さん(井戸野)

「すべり台1人でできるようになったよ！公園で遊ぶの大好き」

よしと
美翔ちゃん

平成22年1月19日生
両親＝椎名宏幸さん
瑞穂さん(井戸野)

「ぼくはお父さんと同じ誕生日だよ♡外遊び大好き☆」



あゆむ
歩ちゃん(左)

平成20年6月29日生

りお
理緒ちゃん(中)

平成21年9月7日生

みつき
充稀ちゃん(右)

平成23年3月18日生

両親＝高橋一将さん

味和さん(三川)



「仲よし3きょうだい！真ん中は女の子だよ」

“イキイキあさひっ子”を大募集

掲載を希望する人は、秘書広報課広報広聴班(〒289-2595 旭市二の1920・☎62-8070)へ。

対象は、小学校入学前の幼児です。申込用紙は、旭市保健センター、飯岡保健センター、秘書広報課、各支所にあります。

編集こぼれ話

「思い出したくない記憶」――。

広報ではこれまで、被災した人たちの心情を察し、震災の写真などの公表を控えてきました。しかし「この震災から学んだ教訓を、風化させてはいけない」という思いから、震災から1年を機に、この特集を組むことを決めました。

悲しい気持ちを抑え、親切に取材に応じてくれた皆さんには心から感謝しています。復興には、まだまだ時間がかかるかも知れません。皆さんが、このつらい記憶を力に変え、一日も早く明るい未来へと歩んでいけることを願っています。(ま)

くらしのカレンダー

11日(日)	東日本大震災一周年千葉県・旭市合同追悼式(午後2時30分～いいおかユートピアセンター)
14日(水)	市内中学校卒業式(旭二中は17日(土)に実施)
19日(月)	旭地域、干潟地域小学校卒業式(中央小は21日(水)に実施)
20日(火)	春分の日 熊野神社の神楽
21日(水)	海上地域、飯岡地域小学校卒業式
27日(火)	鎌数伊勢大神宮の神楽(～28日(水))